

認証アプライアンスサーバ「AXIOLE」 多要素認証(MFA)機能追加バージョンアップ計画

ネットワーク関連機器の開発および販売を行う株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進）は、LDAP ベースのネットワーク認証アプライアンスサーバ「AXIOLE」（アクシオレ）の次期バージョンにおいて多要素認証機能（Multi-Factor Authentication）を実装するバージョンアップ計画をアナウンスします。

1. 概要

ネットスプリング社製認証アプライアンスサーバ AXIOLE は、基本機能として LDAP サーバや RADIUS サーバのユーザ認証機能の他、マイクロソフト社 Active Directory との連携機能を標準実装し、Shibboleth IdP や G Suite（Google Apps）との外部連携機能を追加のオプション機能として提供してきました。2006 年末の出荷以来、コンパクトな機能およびハードウェアアプライアンスでオールインワン製品という導入運用の容易性や安定性から大学・高専等の高等教育研究機関はもとより中堅規模以上の民間企業においても導入が進んできています。また、最近では仮想環境で稼働する”AXIOLE-i” 仮想化アプライアンス版の出荷が増えています。

現在、AXIOLE では、ID/パスワードによる 1 要素 1 段階の認証機能を標準として提供していますが、各種の不正や漏洩事案が多発している現状では ID パスワード認証の強度を増強する必要性が高まっています。今日のモバイル環境やクラウド環境の進展に伴い、リモート（モバイルデバイス）からのアクセス機会も飛躍的に増加し、リモートアクセスの認証についてもセキュリティ強度を増強する必要性も高まっています。また、Shibboleth を用いた学術認証フェデレーション「学認」での SAML 認証にも認証強度を強化する要望が多く寄せられ、今回 AXIOLE の次期バージョンアップにおいて多要素認証機能の実装計画をアナウンスするものです。

2. 実装予定機能

- ① 第 2 認証方法（2FA 機能）の追加（管理者による選択可能）
 1. 乱数コード、OTP (TOTP) & 認証アプリ、バックアップコード
 2. クライアント証明書
 3. YubiKey 等によるワンタイム認証（検討中）
- ② 追加認証情報の通知手段
 1. 携帯・スマートフォン等のメール経由
 2. スマートフォン上の各種認証アプリ経由
TOTP 生成アプリ（Google Authenticator 他）
 3. スマートフォン等の SMS 経由
 - (ア) ハードウェアオプション必要（別途提供予定）
 - (イ) SMS 通信料別途必要

- ③ 追加認証方式の適用対象の設定（主に管理者による設定）
 - 1. Web アプリケーション（Shibboleth SP）単位
 - 2. 位置や場所（利用者端末の IP アドレス）単位
 - 3. ユーザ（ユーザの所属などの属性）単位
- ④ 追加認証タイミング（管理者による適用対象設定可能）
 - 1. IdP 認証時（IdP オプション要）
 - 2. AXIOLE 標準のユーザ WebUI のログオン時（標準提供）

（注）ユーザによるパスワード変更や多要素認証設定関連 UI へのログオン時

3. 出荷予定

今回の機能アップは、AXIOLE の次期バージョンにおいて提供する予定です。新バージョンの出荷時期は、2017 年末(第 4 四半期)を計画しています。AXIOLE ハードウェアアプライアンス版、AXIOLE-i 仮想版共に同時期の出荷を予定しています。また、AXIOLE-IdP 専用モデルにおいても同時提供予定です。なお、新バージョンのライセンス費用等に追加変更等の予定はありません。

4. その他

名称、出荷時期、料金体系、提供条件等の詳細な情報は、本製品の正式な発表時に提供予定です。

※記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

本アナウンスメントは、既存のお客様の移行の計画や準備、また、導入予定のお客様に対して事前に計画立案する際の参考のためにアナウンスするものです。本アナウンスで記述された内容その他は、将来予告なく変更される可能性があります。本内容については正式な発表時に詳細をお知らせします。

本件についてのお問い合わせ先：

株式会社ネットスプリング <http://www.axiole.jp/>

TEL : 03-5440-7337 E-mail : market@netspring.co.jp